新成長戦略

科学・技術・情報 通信立国戦略

戦略分野

- 優れた研究者を 世界中から惹きつける
- 産学連携、イノベーション

雇用•人材戦略

戦略分野

- ○質の保証
- ○学生の起業力の育成
- 奨学金制度

グローバル人材の 育成と高度人材等 の受入れ拡大

国家戦略プロジェクト

- ○高等教育の国際化
- ○日本人学生等の 海外体験

「リーディング大学院」構想等による 国際競争力強化と 人材育成

国家戦略プロジェクト

- 若手研究者支援
- ○世界をリードする人材の育成
- 世界最高水準の教育環境の整備

東京大学の目標は、新成長戦略の目標とリンクしている

東京大学の取組『東京大学の行動シナリオ FOREST2015』

- ●世界最高水準と認知されるハブ 拠点の50以上確保
- 世界トップレベルの外国人研究者 の受入、2020年までに外国人 教員比率を10%以上に
- 大学と産業との「知の共創」の 展開、2015年までに共同研究 実施者数を倍増

- 教員の職能開発を通じた教育 力の強化
- 大学発ベンチャーの創業支援
- 奨学金を含む、きめ細かな学生 の経済的支援の充実

- 教育システムの国際化、英語力の 強化
- グローバル・キャンパスの実現、 2020年までに留学生比率を12%へ
- 2015年までに全ての学生に海外 留学・派遣を含む国際体験を提供

- ◆ 人事制度の改革による若手 研究者の登用促進
- PFI事業拡大による世界最高 水準の教育研究施設整備
- 国際的な教育研究の拠点となす 大学院プログラムの展開

東京大学は成長戦略実行の原動力となる

成長戦略実行計画における2020年までに実現すべき成果目標

世界トップ50に入る研究・教育拠点を100以上構築、優れた外国人研究者受入数を3倍、質の高い外国人学生30万人の受入れ、日本人学生等30万人の海外交流など